

別添資料

事後アンケート結果

(作成：大西祥作)

学生アンケート結果の概要

(1) 参加学生について

- ・参加学生 31 名のうち 24 名が回答。回収率は 77%。
- ・全員の学生が理系。24 名が機械知能工学科(含む大学院 9 名)、7 名が宇宙システム工学科(含む大学院 1 名)。
- ・進路は半数が就職、半数が進学の予定。

(2) 対話会について

- ・基調講演の満足度は「とても満足」、「ある程度満足」を合わせて 100%。基調講演以外で聞きたいものとして「水素自動車」、「宇宙産業について」及び「食料、水資源に関する課題について」が挙げられた。
- ・対話会の満足度は「とても満足」、「ある程度満足」を合わせて 100%。今回の講演や対話会で「新しい知見が得られた」が 100%、「マスコミ情報と講演や対話の情報に違いがあった」及び「自分の将来の参考となった」がそれぞれ約 50%となつた。尚、否定的な意見はなかった。
- ・対話会の必要性は「非常にある」、「ややある」を合わせて 100%であった。また、友達や後輩への対話会への参加を進めるかどうかについては、22 名 (91%) が「進めたい」と回答し残り 2 名 (9%) がどちらともいえないと回答あり。

(3) 意識調査について

- ・放射線、放射能については、「一定のレベルまでは恐れる必要はない」と「有用であることを知っている」が 100%であった。
 - ・原子力発電については、「必要性を認識しており再稼働を進めるべき」が 58%、「新設、リプレースを進めるべき」「2030 年目標を達成すべき」がそれぞれ 20%、16% であった。
 - ・再エネ発電については、「環境にやさしく拡大すべき」が 50%、「天候に左右されるや自然環境破壊につながるので利用を抑制すべき」がそれぞれ 25%、16% となつた。また「わからない」が 8% あり。
 - ・カーボンニュートラルとエネルギーについては、「地球温暖化や脱炭素社会の実現に关心」は「大いにある」と「少しある」を合わせて 96% の回答であった。尚、1 名 (4%) があまりないと回答であった。
- 「興味や関心があるのはどの項目でしょうか?」については幅広く関心を示したが「エネルギー資源の確保」や「脱炭素化の技術開発」が比較的多かった。(約 50%)

「日本の 2050 年脱炭素化社会の実現可能性については、「実現するとは思えない」が 67%、「わからない」が 25 %となった。

「脱炭素に向けた電源の在り方」については、「原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をバランスよく組合せることが望ましい」が 71%となり「化石燃料発電を最小とし原子力発電と再エネ発電の組み合わせが望ましい」が 29%となった。

- ・高レベル廃棄物の最終処分については、「関心がある」と「少しある」を合わせて 71%の回答であった。「近くに処分場の計画が起きたらどうするか」については 37%が「反対しない」、25%が「反対する」、37%が「わからない」であった。「地層処分について興味や関心がある項目」については技術が 91%、「制度」が 45%、処分地の選定が 29%であった。

詳細は「R5 九工大対話会アンケート」を参照してください。

R5 九工大対話会アンケート

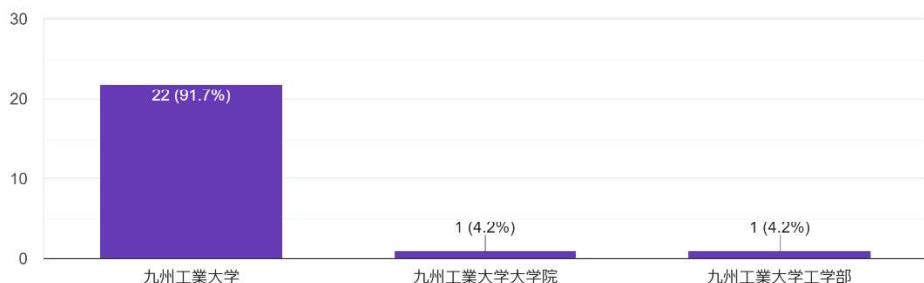
回答数 24 件(回収率 77%)

I 対話会に関するアンケート

あなたの所属する大学・高専名を記載してください。24 件の回答

値	カウント
九州工業大学	22
九州工業大学大学院	1
九州工業大学工学部	1

あなたの所属する大学・高専名を記載してください。
24 件の回答

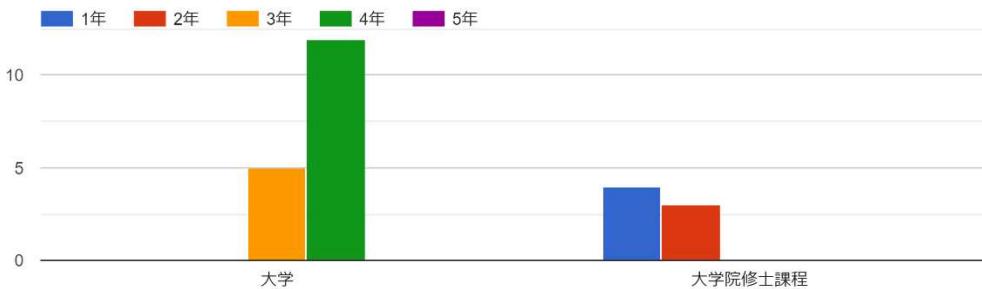


該当するものをチェックして下さい。

1年 2年 3年 4年 5年

大学	0	0	5	12	0
大学院修士課程	4	3	0	0	0

該当するものをチェックして下さい。

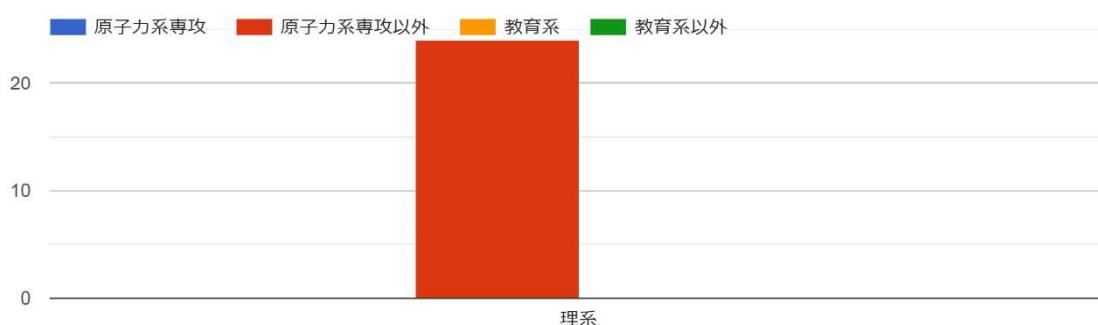


- 大学の専攻について伺います。該当するものをチェックし、専攻を記入して下さい。 * 文理統合系の学生は専攻が近い理系または文系のいずれかを選択。

原子力系専攻 原子力系専攻以外 教育系 教育系以外

理系 0 24 0 0

- 大学の専攻について伺います。該当するものを...は専攻が近い理系または文系のいずれかを選択。

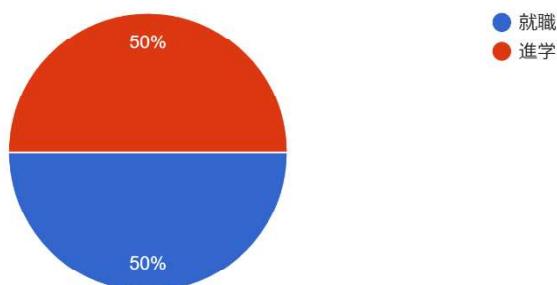


- 進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。24 件の回答

就職 12

進学 12

- 進路について伺います。該当するものをチェックし、分野、希望先を記入して下さい。
24 件の回答

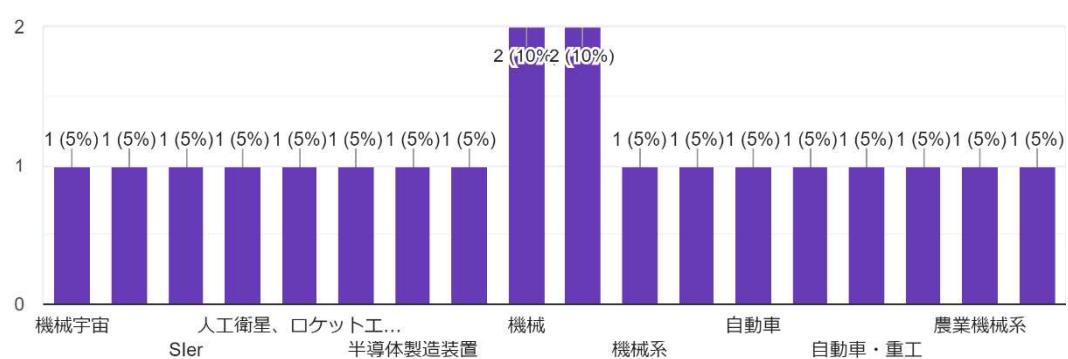


分野・希望先(具体名は任意)20件の回答

値	カウント
機械宇宙	1
IT系	1
SIer	1
プラントエンジニアリング、商社	1
人工衛星、ロケットエンジン	1
半導体	1
半導体製造装置	1
大型輸送機械系	1
機械	2
機械工学	2
機械系	1
物流系	1
自動車	1
自動車 設計・開発	1
自動車・重工	1
航空会社	1
農業機械系	1
院進学	1

分野・希望先 (具体名は任意)

20件の回答



□ 今回の対話会における講演や対話について伺います。該当するものをチェックして下さい。

1. 講演について伺います。

* 講演があった場合のみお答えください

(1) 講演の内容は満足のいくものでしたか？

24 件の回答

とても満足 18

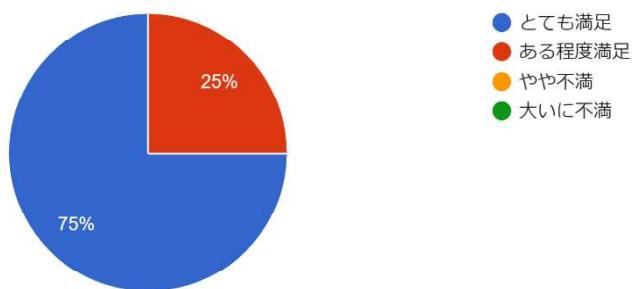
ある程度満足 6

やや不満 0

大いに不満 0

(1) 講演の内容は満足のいくものでしたか？

24 件の回答



(2) 事前に聞きたいと思っていたことを聞けましたか 24 件の回答

十分聞くことができた 17

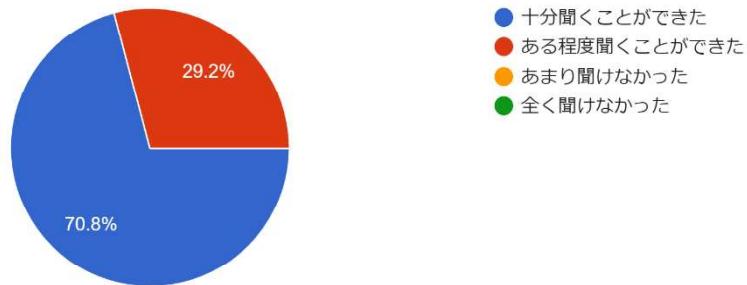
ある程度聞くことができた 7

あまり聞けなかった 0

全く聞けなかった 0

(2) 事前に聞きたいと思っていたことを聞きましたか

24件の回答

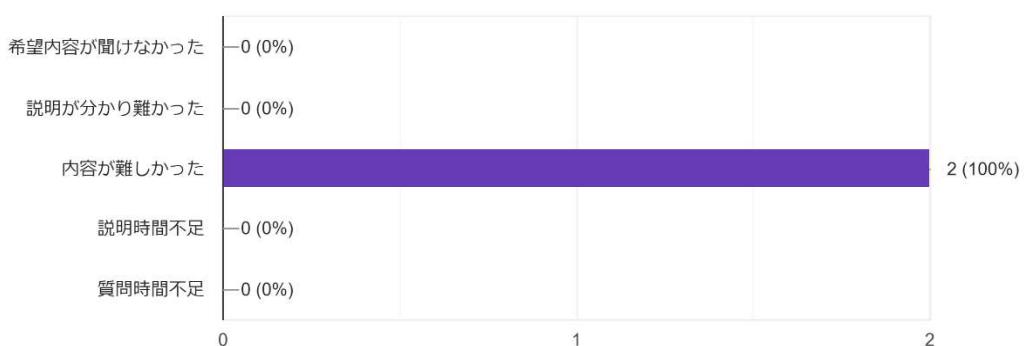


(3) やや不満、大いに不満/あまり聞けなかった、全く聞けなかった理由は？(複数回答可) 2件の回答

値	カウント
希望内容が聞けなかった	0
説明が分かり難かった	0
内容が難しかった	2
説明時間不足	0
質問時間不足	0

(3) やや不満、大いに不満/あまり聞けなかった、全く聞けなかった理由は？(複数回答可)

2件の回答



(4)

今回の講演内容以外で聞きたいテーマがありましたら自由に書いてください。4件の回答

水素自動車

なし

宇宙産業について

食糧、水資源に関する課題について

2. 対話について伺います。

(1) 対話の内容は満足のいくものでしたか？

24 件の回答

とても満足 18

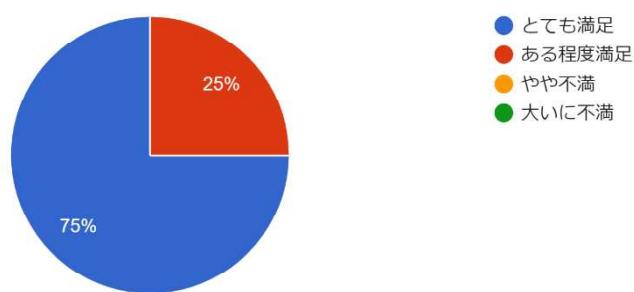
ある程度満足 6

やや不満 0

大いに不満 0

(1) 対話の内容は満足のいくものでしたか？

24 件の回答



(2) 事前に対話をしたいと思っていたことは対話出来ましたか？ 24 件の回答

十分対話が出来た 18

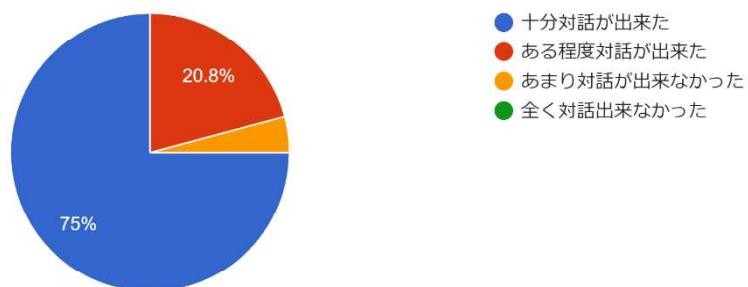
ある程度対話が出来た 5

あまり対話が出来なかつた 1

全く対話出来なかつた 0

(2) 事前に対話をしたいと思っていたことは対話出来ましたか？

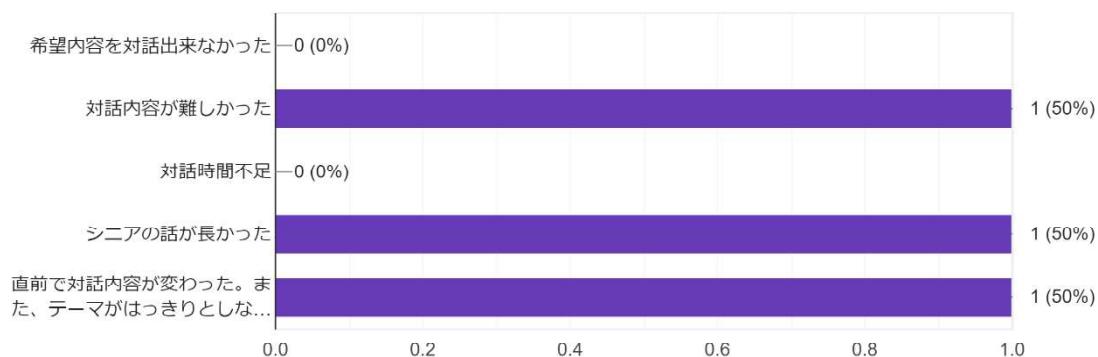
24 件の回答



(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかつた、全く対話出来なかつた理由は？(複数回答可) 2 件の回答

値	カウント
希望内容を対話出来なかつた	0
対話内容が難しかつた	1
対話時間不足	0
シニアの話が長かつた	1
直前で対話内容が変わつた。また、テーマがはっきりとしなかつた。	1

(3) やや不満、大いに不満/あまり対話出来なかつた、全く対話出来なかつた理由は？(複数回答可)
2 件の回答



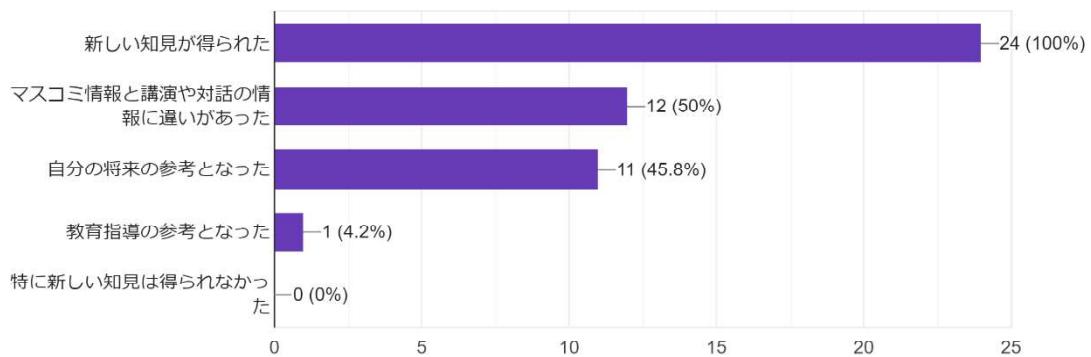
3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？(複数回答可)

24 件の回答

値	カウント
新しい知見が得られた	24
マスコミ情報と講演や対話の情報に違いがあつた	12
自分の将来の参考となつた	11
教育指導の参考となつた	1
特に新しい知見は得られなかつた	0

3. 今回の講演や対話で得られたことは何ですか？（複数回答可）

24件の回答



4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

24件の回答

非常にある 16

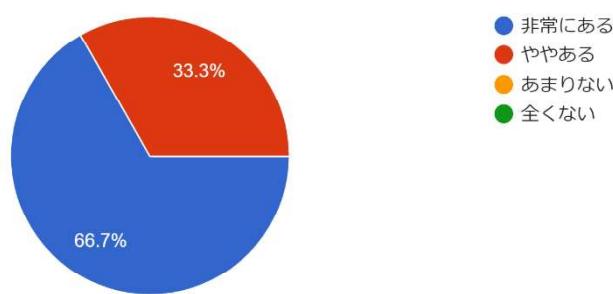
ややある 8

あまりない 0

全くない 0

4. 「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？

24件の回答



あまりない、全くないの理由は？ 0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

24 件の回答

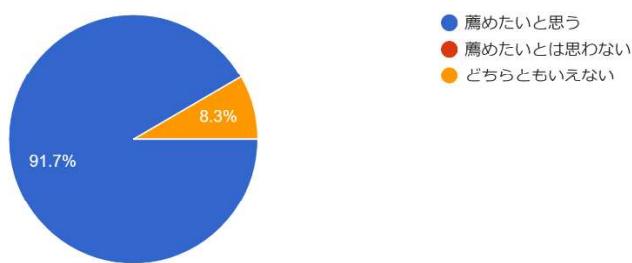
薦めたいと思う 22

薦めたいとは思わない 0

どちらともいえない 2

5. 今後、機会があれば友達や後輩に対話会への参加を勧めたいと思いますか？

24 件の回答



薦めたいとは思わない理由は？ 0 件の回答

この質問にはまだ回答がありません。

II 放射線・エネルギー・環境に関する意識調査

1. 放射線、放射能に対して伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

24 件の回答

放射線、放射能は日常的に浴びており、一定のレベルまでは恐れる必要はない 24

放射線、放射能は量(レベル)に関係なく怖い 0

(1) 放射線・放射能の危険性について伺います。

24 件の回答



(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

24 件の回答

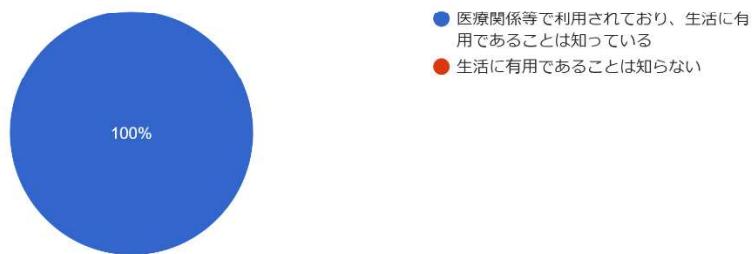
医療関係等で利用されており、生活に有用であることは知っている 24

生活に有用であることは知らない

0

(2) 放射線・放射能の生活における有用性について伺います。

24 件の回答



2. 電源

について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 原子力発電について伺います。24 件の回答

必要性を認識しており、再稼働を進めるべき

14

必要性を認識しており、将来に向け、新增設、リプレースを進めるべき

5

必要性を認識しており、2030 年目標(原子力発電 20~22%)を達成すべき

4

危険だから、早期に削減または撤退すべき

1

分からぬ

0

(1) 原子力発電について伺います。

24 件の回答

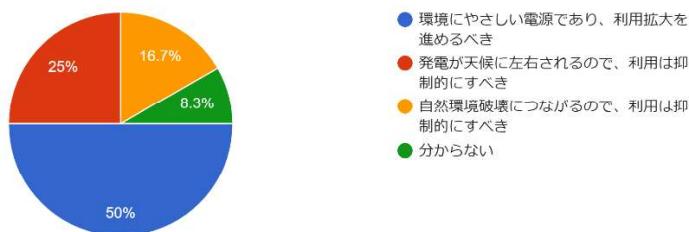


(2) 再エネ発電について伺います。24 件の回答

環境にやさしい電源であり、利用拡大を進めるべき	12
発電が天候に左右されるので、利用は抑制的にすべき	6
自然環境破壊につながるので、利用は抑制的にすべき	4
分からない	2

(2) 再エネ発電について伺います。

24 件の回答



3. カーボンニュートラルとエネルギーについて伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

24 件の回答

大いにある 12

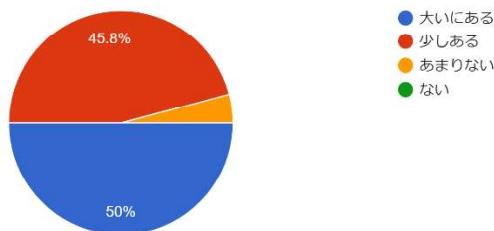
少しある 11

あまりない 1

ない 0

(1) 地球温暖化や脱炭素社会の実現について関心や興味がありますか？

24 件の回答



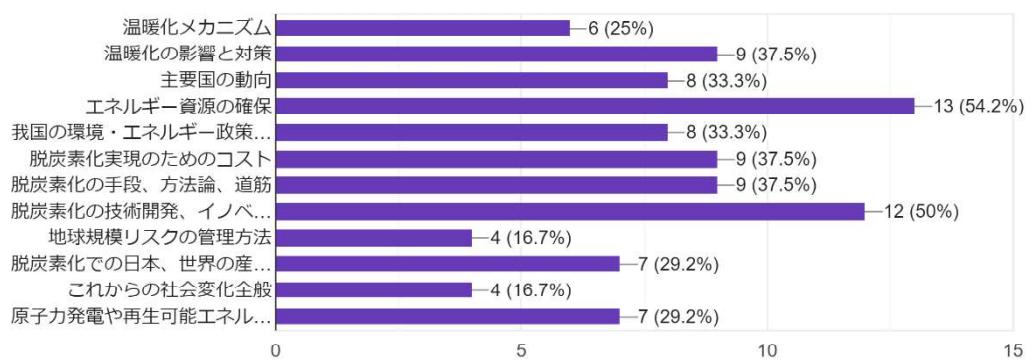
(2)興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)

24 件の回答

値	カウント
温暖化メカニズム	6
温暖化の影響と対策	9
主要国の動向	8
エネルギー資源の確保	13
我国の環境・エネルギー政策全般	8
脱炭素化実現のためのコスト	9
脱炭素化の手段、方法論、道筋	9
脱炭素化の技術開発、イノベーション	12
地球規模リスクの管理方法	4
脱炭素化での日本、世界の産業界動向	7
これからの社会変化全般	4
原子力発電や再生可能エネルギーの役割	7

(2)興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)

24 件の回答



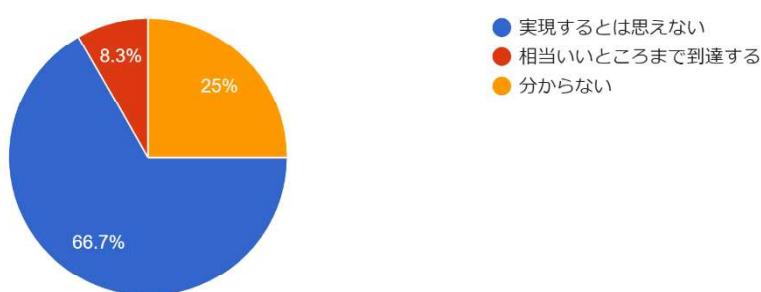
(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

24件の回答

実現するとは思えない	16
相当いいところまで到達する	2
分からない	6

(3) 日本の2050年脱炭素化社会の実現可能性についての見解を伺います。

24件の回答



(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。24件の回答

原子力発電と化石燃料発電を最小とし、再エネ中心が望ましい	0
化石燃料発電を最小とし、原子力発電と再エネの組み合わせが望ましい	7
原子力発電、再エネ発電、化石燃料発電をバランスよく組み合わせることが望ましい	17
分からない	0

(4) 脱炭素に向けた電源の在り方について伺います。

24件の回答



4. 高レベル放射性廃棄物の最終処分について伺います。あなたの考えに近い項目をチェックしてください。

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？ 24 件の回答

大いにある 4

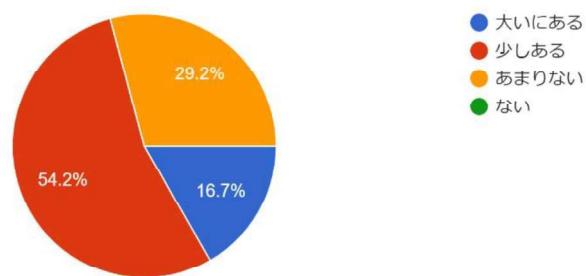
少しある 13

あまりない 7

ない 0

(1) 地層処分について関心や興味がありますか？

24 件の回答



(2)

あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

24 件の回答

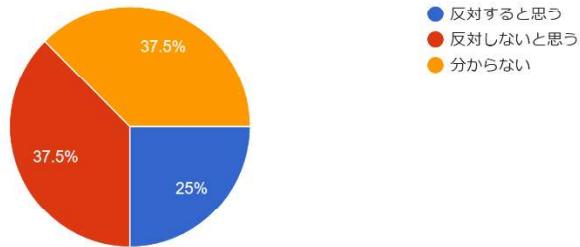
反対すると思う 6

反対しないと思う 9

分からぬ 9

(2) あなたの住む地域や周辺地域で地層処分場の計画が起きたらどうしますか？

24 件の回答



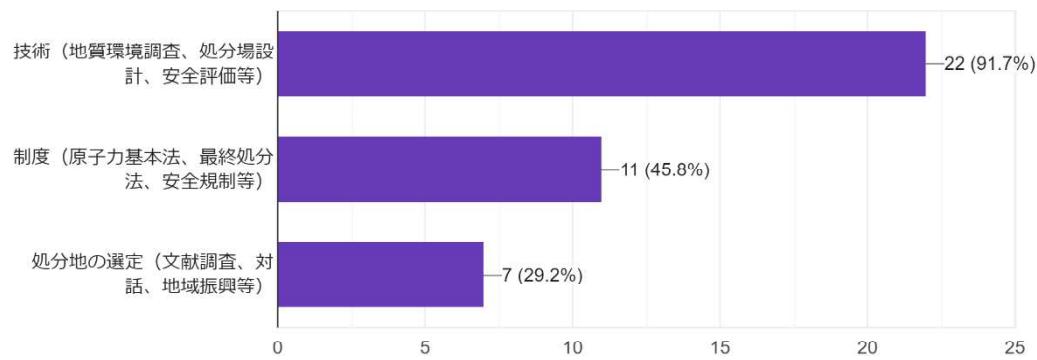
(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)

24 件の回答

値	カウント
技術(地質環境調査、処分場設計、安全評価等)	22
制度(原子力基本法、最終処分法、安全規制等)	11
処分地の選定(文献調査、対話、地域振興等)	7

(3) 地層処分について興味や関心があるのはどの項目でしょうか？(複数回答可)

24 件の回答



本企画を通して全体の感想・意見などあれば自由に記載ください 8 件の回答

- 原子力について詳しいことまでお聞きすることができたのでよかったです。
- 楽しかったです！ありがとうございました！
- ありがとうございました
- シニアの方が実際に経験された話を聞くことができ、将来に役立つ新しい知見を得ることができた。特に作る側の理屈を使う側の顧客に押し付けると失敗したという話は理想論だけでは物事がうまくいかないということが分かった。
- どんな質問にも丁寧に答えてくださったのでとても勉強になった。
- 私はあまり原子力に詳しくなかったのですが基礎的な内容から専門的な内容まで省略せず説明して頂けたので短い間でしたがきちんと理解できました。定量的な説明で想像がつきやすかったです。シニアの方々の豊富な経験に基づく教訓なども新鮮で、普段の座学では学べない話もお聞きすることができました。また、5~6人の学生に1~2人の先生方がついて頂けたので普段の授業より深くお話しすることができました。原子力、エネルギー問題はメディアでも頻繁に取り上げられる内容ですが、我々は基本的にメディアを通してしか情報を得ることができませ

ん。したがって実際に現場で働かれてきた方々の意見や考えを直接聞けるのは大変貴重だと思います。今回の対話会で原子力に興味を持ったので技術的なことや政策などを学んでいきたいと思います。短い間でしたが、非常に有意義な対話会でした。ありがとうございました。

・実際にその分野で活躍されてきた方にお越しいただき、普段では聞けない貴重なお話を事前質問的回答を交えながら、議論できる機会だったので自分のためになったし、このような機会があればまた参加したいと思う。

・普段見聞きすることが少なく、この企画に参加しなければ知りえなかつたであろう情報(主に高速炉、もんじゅの仕組みや過去の開発)について学ぶ良い機会となり、感謝している。私含め多くの人がこの問題に無関心で自ら正しい情報を集めようとしないことが残念に感じた。今は自ら動かないと知り得る機会のあまりない原子力発電についてだが、もっと多くの人が関心を持ち、TV や CM で大々的に公平に伝わる社会になりたい。

以上